

これからも絶え間無く
努力し、精進します



山川 昇

年目の試験後、自己採点を終えて不合格を確信した時点から、自分との葛藤が始まりました。

社会保険労務士試験の受験を志し、名北労働基準協会の社労士講座を受講した1年目、選択式あと1点の基準点割れで不合格。これは行けると確信した2年目、総合点の上積みはあったもののやはり選択式あと1点に加え、択一式の合計点でも基準点割れで不合格。ほぼ伸びしろ無く2年目を過ごしてしまった自分にショックを受けました。

勉強の方法、時間、効率等すべてにおいて、合格者のレベルでは無かったのではないかと――2

握することで、自分の弱点を克服することが出来ました。

問題を解く段階で、「ただなんとなく」とか「多分これだろう」という判断の曖昧さを徹底的に排除しました。練習問題に取組む段階で最初は誤りでも構わないから、選択肢の解説を見なくても同じ内容が答えられるようなレベル、そこまで自分を高めるべく学習しました。

大変な資格受験を志してしまった、もう無理なんじゃないか……とマインス思考ばかりに心が支配されかけましたが、講座の講師の皆様のアドバイスや励まし、税理士受験で挫折した悔しさももう一度立ち上がる勇氣を与えてくれました。

これで最後というつもりで、もう1年だけ全力でやってみよう――そう覚悟を決めて2年間の勉強の内容を検証しました。結果、各規定において「点」で学習してきた知識を整理して全体像を把握

基準協会の社労士講座にあったと確信出来ます。私達が学習する時間の何倍もの時間をかけて準備をし、講座に取組んで頂いた講師の皆様、本当にありがとうございました。

解の力があれば必ず合格出来ます。勉強法に答えなどありませんが、私の体験が少しでも受験者の皆様の糧になるようなら幸いです。私も社会保険労務士であるという責任の下、絶え間無く努力し、精進していく所存です。共に頑張りましょう！（ひかり交通(株)勤務）

社会保険労務士受験対策総合講座

受講者・講師・合格者意見交換会開催



去る1月9日、当協会では中日パレスにおいて社労士講座「受講者・講師・合格者意見交換会」を開催しました。当日は、本年度受講生60名、講座の全講師9名、社会保険労務士試験歴代合格者30名の約100名が参加し、合格に向けた活発な意見交換が盛況に行われました。写真は、挨拶をする当講座主任講師 市之瀬専務理事・事務局長。

